

市長祝辞

大阪市立大学にご入学・ご進学された皆さん、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

大阪市立大学は、明治13年、将来の大阪をリードしていく人材を育てるという目的のもと、五代友厚公をはじめとする大阪の財界人により大阪商業講習所として創設され、今年で創立140周年を迎えます。これまで長きにわたり、大阪を愛する人々に支えられ、大阪の発展とともに歩んできました。

大阪市立大学の前身である大阪商科大学の開学にあたり、当時の關一大阪市長は「国立大学のコピーであってはならない」と述べています。この言葉は「都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。」「教育研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会や国際社会の発展に寄与する。」という大阪市立大学の理念として今も継承され、都市大阪のシンクタンクとしての実績を積み重ねているところです。

2022（令和4）年には、大阪府立大学と統合し、それぞれの実績を継承して更なる飛躍をめざしています。これからも、皆さんが誇りに思える大学となっていくことを大いに期待しています。

また、2025（令和7）年には、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、『大阪・関西万博』が開催されます。未来社会の主役は皆さんです。現下のコロナウイルス禍のような危機の克服や、万博を契機としたより豊かな社会の構築など、世界は皆さんの活躍を待っています。

そのためにはまず、自由と進取の気風を受け継いで高い志を持って勉学に励み、人生の礎となるような有意義な学生生活を送って頂きたいと思います。これまで皆さんを暖かく見守ってこられたご家族や大学生活を支えてくださる市民府民への感謝、また今の希望に満ちた気持ちを胸に努力し成長されることを願っています。そして、失敗をおそれず挑戦する気持ちを持って、この大阪から日本や世界を引っ張っていくリーダーとなっていくってください。

皆さんの輝かしい未来を祈念し、お祝いの言葉と致します。

令和2年4月1日

大阪市長 松井 一郎